

令和4年度(2022年度)学校教育目標

学ぶ喜び、つながる喜び、働く喜びを実感できるチーム伊倉の仲間づくり



玉名市立伊倉小学校だより 第11号

前期後半がスタートしました

8月29日の休業明け集会では全員登校とは言えませんでした。体育館に無言で整然と集合した子供たちにはたくましく日焼けした表情が多くありました。

私からは2つの話をしました。

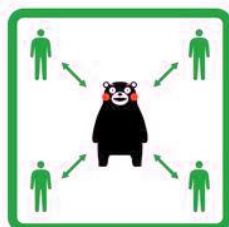
まずは、お盆明けからの県内や市内の感染状況を話し、基本的な対策を改めて確認しました。



換気をするモン
#OpenWindow



手を洗うモン
#WashHands



くっつかないモン
#KeepDistance



次に1歳半の頃、大阪の地下鉄路線図の駅名を暗記し、4歳で都道府県の面積を覚えたという大阪市の小学3年生、藤田怜央さんを紹介しました。怜央さんは最初はオセロに夢中でしたが、4歳8ヶ月のときに近所の碁会所に通い始め、10ヶ月でアマ初段の実力になりました。9月1日に史上最年少の9歳4か月でプロ棋士になることが決まりました。

伊倉小の子供たちも何か好きなことへのめり込んで続けていくことで、この怜央さんのようになれるかもしれません、と言って、夏休みの振り返りをもとに、前期後

◇本校ホームページも随時更新しています。[伊倉小学校](#)で検索

半の目標を立ててみましょう、という話をしました。

8月30日から9月5日は防災週間です。 また、9月1日は防災の日です。

防災の日とは1960年に制定された「災害のことを知って、防災意識を高めよう」という日です。

本校では1日に**避難訓練(不審者対策)及び防犯教室**を実施しました。目的は次の2点です。

- ① 不審者に対する職員の役割分担を確認し、対応の仕方を身に付ける。
- ② 不審者との遭遇の危険から児童の安全を確保するために、児童に避難方法を身に付けさせる。

当日は、伊倉駐在所の石松さんや学校運営協議会会長の徳山さんや地域学校協働活動推進員の松本さんにも協力いただきました。子供たちには私から次のような話をしました。

不審者に対しては先入観で見てしまうのではなく、実際に注意深く観察し、判断し、記憶する力を普段からの授業や生活場面で身に付けおくようにしておくことが大切です。

事後の職員反省会には石松さんも参加し、さすまたの使い方(下の写真)や不審者対応のポイントをアドバイスしていただきました。ありがとうございました。

